

第34回

こころの病

理解の
ために

～みんなの集い～

【テーマ】「つながり会う 支え合う」

日時 令和8年 **3月14日(土)**

開場12:00 開演13:00 終了15:20

場所 **早良市民センター**

福岡市早良区百道2丁目2番1号

福岡市営地下鉄 姪浜線 藤崎駅横



第1部 「ひきこもりからの回復、アウトリーチ支援とは」 13:10～14:20

講師 谷口 仁史 氏 NPO法人スチューデント・サポート・フェイス
代表理事



全国では15～64歳の約146万人、が「ひきこもり状態」とされ、およそ50人に1人程度の割合になり、身近な社会課題となっています。ひきこもり状態の方の背景には、精神疾患や発達障害が影響していることもあります。

今回講演を行う谷口仁史さんは、ひきこもりや不登校支援の専門家で、NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」でも紹介されました。谷口さんが代表を務めるNPO法人スチューデント・サポート・フェイス (SSF) では、相談に来られない若者のもとへ直接訪問する支援を行うアウトリーチ(訪問支援)と呼ばれる手法で、12年間で16万件以上の相談を受け、9割以上の家庭で改善が報告されています。

素晴らしい実績を残す谷口さんのお話をうかがい、私達一人一人が、身近で困っている方の手助けのきっかけになればと思います。

第2部 歌とアンサンブルのコンサート
14:35～15:15

愛知県立芸術大学同窓会の演奏会を機に結成されたふたつのユニット。

ソプラノの松原淳子(幸せは歌うこと、美味しいものを食べること)とピアノの山本佳代子(モットーは「愛とユーモア」)によるデュオと、ユーフォニアム奏者の熊川亜希、岩永琴美、チューバ奏者の上岡敏宏、大坪賢悟によるアンサンブル。

クラシック作品からアニメソングまで、様々なジャンルの音楽に取り組んでいる個性豊かな6人です。



松原淳子
ソプラノ



山本佳代子
ピアノ



上岡敏宏
チューバ



大坪賢悟
チューバ



熊川亜希
ユーフォニアム



岩永琴美
ユーフォニアム

事業所の
バザーも
行います

■主催：みんなの集い実行委員会、福岡市精神保健福祉協議会 ■共催：福岡市
■後援：福岡県精神保健福祉会連合会(ふくせいれん)、福岡県精神保健福祉士協会
きょうされん福岡支部、全国精神障害者地域生活支援協議会(あみ)

みんなの集い実行委員会事務局 問い合わせ先 「ゆるり」 担当 米倉 092-407-7643